

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 15 日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 どり〜むはうす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	法令を遵守したスペースを確保しています	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	法令で必要とされる配置数を配置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	クッションマットをひき段差が無いように設備配慮しています	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	支援計画、プログラム作成や毎日のミーティングに全員が参加しています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	保護者等向け評価表は勿論日々の連絡帳で要望等を受け入れ改善を図っています	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	ホームページにて公開しています	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		現在、正式には外部評価は行っていませんが必要に応じて顧問行政書士に臨機応変、助言、アドバイスを頂き、時には相談しています
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	定期的に研修を行い外部研修にも積極的に参加しています	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	定期的にアセスメントとモニタリングを行い放課後等デイサービス計画を作成しています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	標準化されたアセスメントツールを使用し評価に役立てています	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	チームというより職員全員で検討しています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	職員全員が月のプログラムを見直し検討して作成しています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	長期休暇等は時間があるので学校では教えてくれない事などを工夫して行っています	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	集団行動が苦手な児童もありますが児童に応じて少しずつでも参加出来るように工夫して作成しています	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	毎日打ち合わせを行い支援内容や役割分担を確認しています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	毎日反省会を行い職員共有ノート及びLINEにて情報を共有して次回のサービスに役立てています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	毎日支援内容の記録をとり内容を見直すことで支援の検証・改善に努めています	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	半年に1回モニタリングを行い保護者様に最低2回来社頂いた上で職員と懇談しています		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	100%	0%	個々の児童に最もふさわしい物を組み合わせさせて支援しています		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者・管理者が出席しています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	学校の年間行事は必ず出席して教頭先生をはじめ担当の先生と連携を図り情報を共有しています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0%	100%		当事業所では、医療的ケアが出来ない為、医療的ケアが必要な児童は受け入れていません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%	0%	保護者様の同意を得てそれらの所に向き情報共有と相互理解に努めています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100%	0%	当事業所から卒業した利用者様で障害福祉サービス事業所へ移行した場合は必要に応じて支援内容等の情報を提供しています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	個々の児童の必要に応じて連携をとっています。又、自治体開催の研修も毎回参加しています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	100%		自治体が消極的な為、現時点では行えていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%	0%	管理者・児童発達支援管理責任者が積極的に参加しています	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	毎日の連絡帳で保護者様への情報提供を行い共通理解に努めています	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%	0%	年2回の面談の中で必要に応じて子育てに関するアドバイス、助言を行っています	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に時間をかけて解りやすく丁寧に説明しています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	日々の連絡帳での対応は勿論の事、必要に応じて何時でも相談に応じています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	当施設は親睦会は勿論の事、保護者同士の知り合いが多いので情報交換等の支援をしています	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	契約時にお話しするとともに苦情等の場合は迅速かつ適切に対応しています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	毎月、前月15日に療育活動の内容やイベントのご案内をお渡ししています	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	個人情報は他に漏れないように施錠し大切に保管しています	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	必要に応じて手話・マカトン等で意思疎通しています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		地域との連携は今後の課題とらえています。但し、社会貢献活動として地域の為に清掃等を行っています

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%	職員には周知させて又、何時でもマニュアルを開覧出来るように施設入口付近に設置しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	毎月1回必ず避難訓練(火事・地震)を行っています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	関連機関の研修を受けるとともに適切な対応をしています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%	基本的に当施設では身体拘束は行わない事を前提にしています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	保護者に予め児童のアレルギーの有無を確認しおやつ等で留意しています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	事例集は作成しておりヒヤリハットがあった場合は記録に残して職員間で共有しています